

DAINICHI

正しく使って
上手に節約!

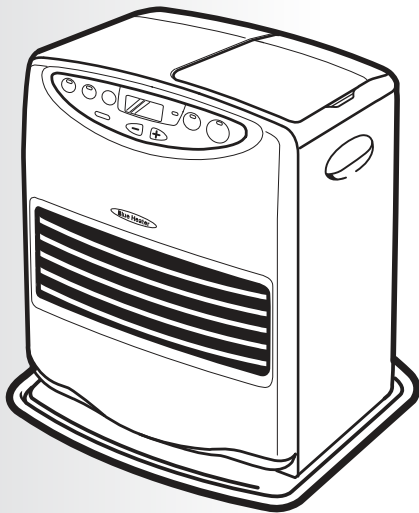
取扱説明書

オイルヒーター

FW-3290S FW-4390S



目次



お買い上げいただき、ありがとうございます。

- お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みにになり、正しくお使いください。
- 取扱説明書はご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。

危険

ガソリン使用禁止
使用燃料：灯油
KEROSENE
ONLY

警告

換気必要
1時間に1~2回

寝るとき消火
スプレー缶厳禁

注意

変質した持ち越し灯油
使用厳禁

ご使用前	安全のために必ずお守りください	1
	各部のなまえ	3
	使用する場所	4
	使用前の準備	4




使用方法	運転を開始するとき	7
	運転を停止するとき	7
	設定温度を上げるとき・下げるとき	8
	チャイルドロックの使い方	8
	消し忘れ消火装置と運転延長	9
	現在時刻の合わせ方	9
	タイマー運転の使い方	10

点検・その他	日常の点検・手入れのしかた	11
	保管(長期間使用しない場合)、廃棄のしかた	12
	故障・異常の見分け方と処置方法	12
	保証とアフターサービス	14
	部品交換について	14
	定期点検のおすすめ	14
	仕様	裏表紙

[強制通気形開放式石油ストーブ]

安全のために必ずお守りください

この取扱説明書にある項目は、危険の程度によって次の3段階に区分しています。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています

本文中のマークは、次の意味を表します。
(マークの中や周辺に具体的な内容が書かれています。)

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。		このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。
---	----------------------------	--	-------------------------------

危険(DANGER)

ガソリン使用禁止

ガソリンなど揮発性の高い油は絶対に使用しないでください。
火災の原因になります。



警告(WARNING)

スプレー缶厳禁

スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどを温風にあたる場所に放置しないでください。
熱で缶の圧力が上がり、爆発し、危険です。



寝るとき消火

寝るときや外出するときは、必ず消火してください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。



可燃性ガス使用厳禁

ファンヒーターを使用している部屋で、可燃性ガスが発生するもの(ベンジン、シンナー)、スプレーを使用しないでください。
火災や故障の原因になります。



換気必要

換気せずに使用しつづけないでください。酸素が不足すると不完全燃焼し、一酸化炭素などが発生して中毒になるおそれがあります。
窓の凍結、地下室など換気が十分に行えない場所では使用しないでください。



温風吹出口をふさがない

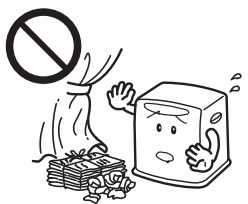
衣類、紙などで温風吹出口や燃焼・温風空気取入口をふさがないでください。
異常燃焼や火災の原因になります。



注意(CAUTION)

カーテン、可燃物近接禁止

カーテンや燃えやすいもののそばなどでは使用しないでください。
火災が発生するおそれがあります。



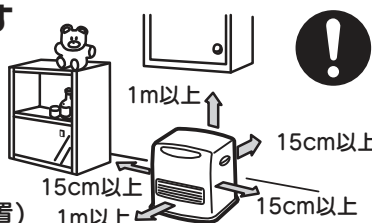
次の場所では使用しない

火災や予想しない事故の原因になります。

- 水平でない場所、不安定な場所、振動の激しい場所
- 不安定な物をのせた棚などの下
- 風にあたる場所、部屋の出入口、屋外
- 人のいない場所(温室、飼育室など)
- 可燃性ガスの発生する場所またはたまる場所
- 窓の凍結などのため、換気が十分に行えない場所
- 暖炉や押し入れなど、ファンヒーターが囲われる場所
- ほこり、湿気、金属粉の多い場所
- 標高1,000m以上の高地
- 直射日光にあたる場所
- 理・美容院、クリーニング店、はんだ付け作業所、メッキ・塗装工場などスプレーや化学薬品を使う場所

可燃物との距離を離す

図に示すファンヒーターの周囲には可燃物を置かないでください。
火災の原因になります。



(水平で丈夫な床面に設置)

⚠ 注意 (CAUTION)

シリコン配合製品を使用しない

ファンヒーターを使用している部屋や隣接する部屋ではシリコン配合製品(ムース・クリーム・液体スプレーなどの枝毛用ヘアトリートメント類、つや出し剤や防水スプレーなど)を使用しないでください。異常燃焼のおそれや着火ミス、途中消火、換気サイン点滅の原因になります。



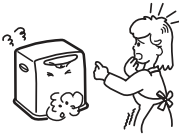
移動するときの注意

ファンヒーターを移動するときは、火を消してカートリッジタンクを取り出し、傾けないように静かに運んでください。灯油がこぼれると火災の原因になります。



異常時使用禁止

におい、すすの発生、炎の色など異常を感じたときは使用しないでください。異常燃焼のおそれがあります。



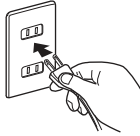
運搬するときの注意

ファンヒーターを運搬するときは、カートリッジタンク、油受皿内の灯油を抜いてください。運搬の途中で灯油がこぼれて周囲を汚すおそれがあります。



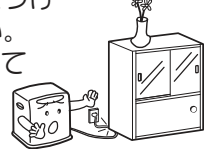
電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込み、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。ぬれた手で抜き差しはしないでください。感電の原因になります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせないでください。また、高温部に近づけたり、束ねたまま使用しないでください。電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。



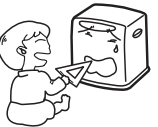
ファンフィルターは必ず使用

ファンフィルターを取り外した状態では使用しないでください。内部にほこりがたまり、異常燃焼の原因になります。



本体内に指や異物を入れない

温風吹出口や燃焼・温風空気取入口に指や可燃物・針金などの異物を入れないでください。けがややけどを負ったり、火災・感電の原因になります。



温風に直接あたらない

温風に直接長時間あたらないでください。低温やけどや脱水症状になるおそれがあります。



高温部接触禁止

燃焼中や消火直後は温風吹出口に手など触れないでください。やけどのおそれがあります。



変質灯油禁止

変質灯油(持ち越した灯油など)、不純灯油(灯油以外の油・水・ごみが混入した灯油など)を使用しないでください。異常燃焼のおそれがあります。



居室内給油禁止

給油は必ず火の気のないところで行ってください。火災のおそれがあります。



油漏れ確認

口金は確実に閉めてください。口金を下にして油漏れがないことを確かめてください。口金を斜めに閉めたりすると簡単に口金が外れて、火災のおそれがあります。



漏れを確認

給油時消火

給油は必ず消火してから行ってください。火災のおそれがあります。



消火してから給油して

ほこりの除去

ファンフィルターは週に1回以上必ず掃除してください。ごみ、ほこりなどが付着すると異常燃焼のおそれがあります。



分解修理・改造の禁止

故障・破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

分解修理・改造しないで



電源プラグのお手入れをする

ときどきは電源プラグを抜き、ほこりや金属物を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



長期間使用しないときは電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。



保管時にしていただくこと

長期間使用しないときや、保管するときは、必ずカートリッジタンク、油受皿の灯油を抜き、傾けたり横倒しの状態で保管しないでください。火災のおそれがあります。



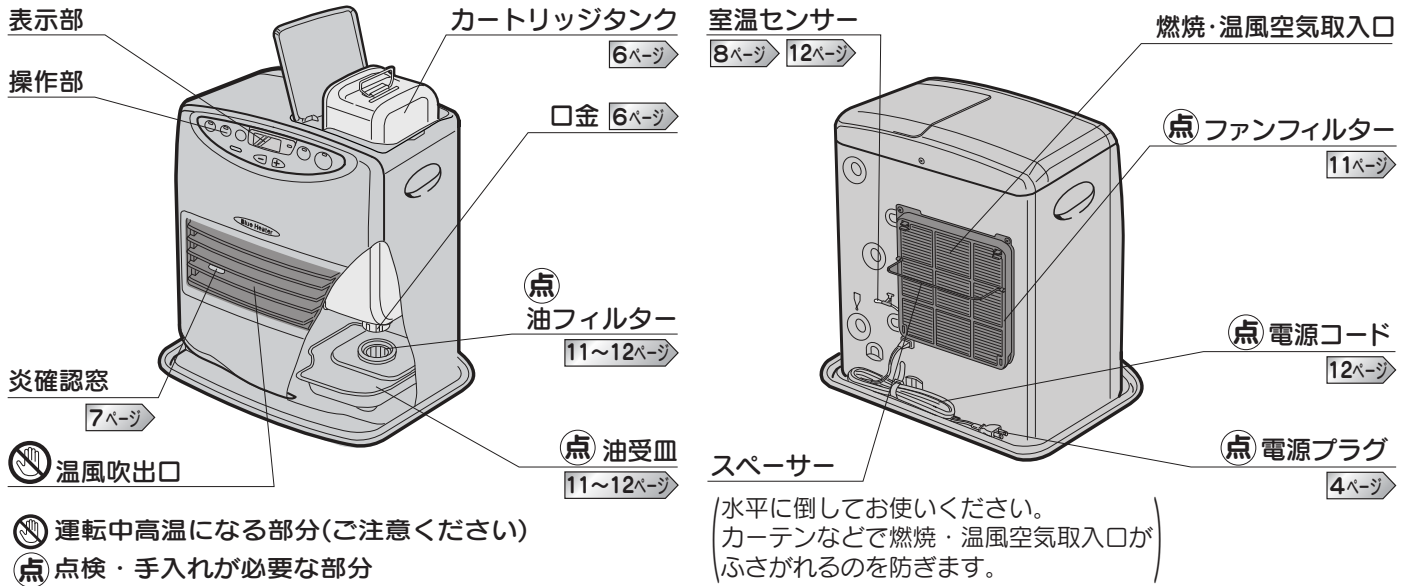
廃棄するとき

ファンヒーターを廃棄処分するときは、必ずカートリッジタンク、油受皿内の灯油を市販の給油ポンプなどで抜いてください。灯油が入ったまま廃棄すると、リサイクルの際、思わぬ事故になるおそれがあります。12ページ



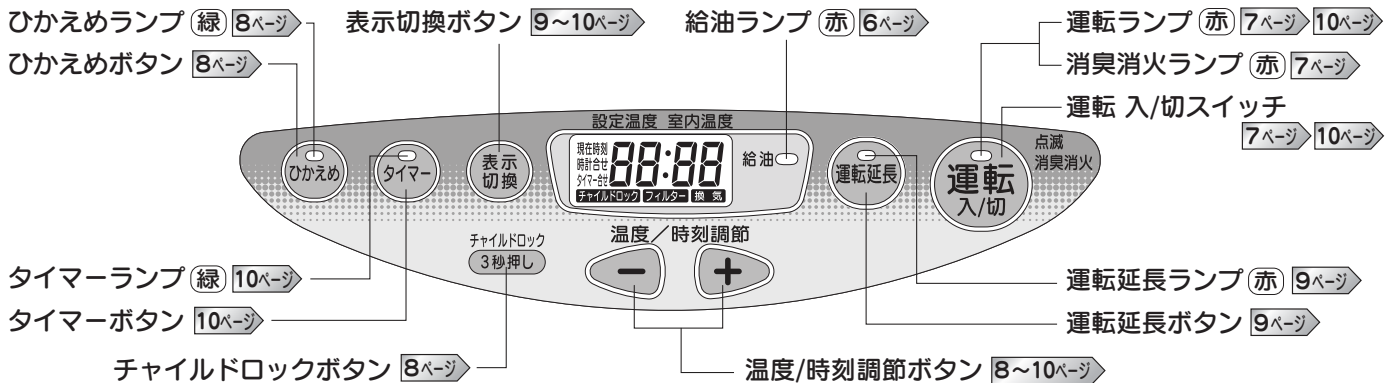
各部のなまえ

外観図



操作部・表示部

操作部



表示部



表示部の説明

表示部は表示切換ボタンを1回押すごとに、1～4の順で切り換わります。

1 現在時刻表示 9ページ



※現在時刻を合わせていないときは ---:-- になります。

2 時計合せ表示 9ページ



4 温度表示 8ページ (運転中のみ)



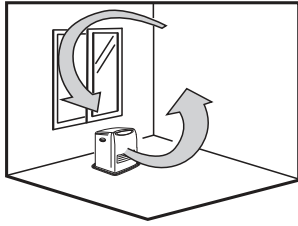
3 タイマー合せ表示 10ページ



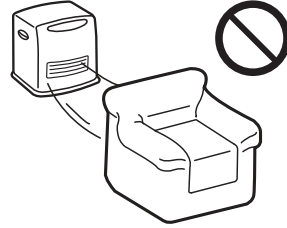
使用する場所

効果的に使用するために

○ 外気に接する窓の下や壁側に設置する。

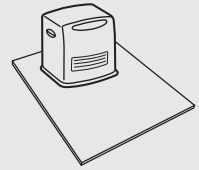


○ 温風の循環を妨げない。



メモ

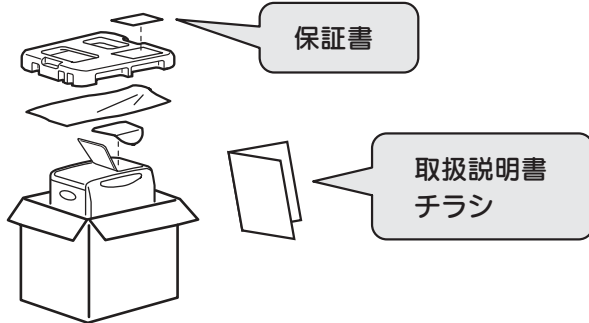
○ 熱に弱い材質の床面(カーペット、木質床、畳など)で長時間使用すると、変色、ひび割れ、そり返りなどが発生することがあります。
また、ほこりやたばこの煙などで変色することもあります。保護のため、マットなどを敷いて使用してください。



使用前の準備

ファンヒーターの取り出し

1 梱包箱等を取りのぞき、ファンヒーターを取り出す

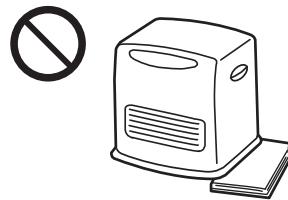


お守りください

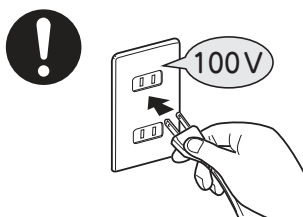
○ 梱包箱は保管時に必要となりますので、大切に保管してください。

運転開始前の準備と確認

1 水平な場所に設置する
ファンヒーターが傾いた状態では使用しないでください。
予想しない事故が発生するおそれがあります。

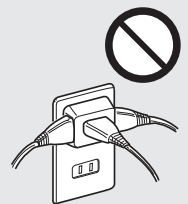


2 電源プラグをコンセント(100V)に差し込む



お守りください

○ 200V 電源には絶対に差し込まないでください。
火災、感電、故障の原因になります。
○ タコ足配線はしないでください。
火災の原因になります。





使用前の準備

燃 料

燃料は必ず灯油(JIS1号灯油)を使用してください。
ガソリン、変質灯油、不純灯油は、絶対に使用しないでください。
異常燃焼や故障の原因になります。

灯油とガソリンの見分け方

指先につけて、息を吹きかけてください。
(火の気のないところで)

灯油の場合	ガソリンの場合
 濡れたまま	 すぐ乾く

正しい灯油の保管方法

- 火気、雨水、ごみ、高温、直射日光を避けた場所に保管する。
- 容器のフタをしっかりと閉める。
- 容器は必ず灯油専用のものを使用する。
(乳白色の容器で保管した灯油は変質しやすくなります。)



変質灯油・不純灯油とは

変質灯油

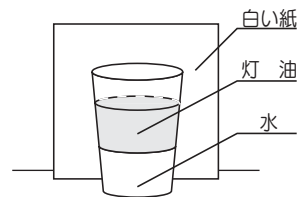
- 昨シーズンより持ち越したもの。
- 高温の場所で長期間保管したもの。
- 日光のあたる場所で長期間保管したもの。
- 乳白色のポリ容器で保管していたもの。
- 容器のフタが開けてあったもの。

不純灯油

- 灯油以外の油(ガソリン、シンナー、天ぷら油、機械油、重油、軽油、灯油添加剤など)がほんの少しでも混入したもの。
- 水やごみがわずかでも混入したもの。
- 灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの。

変質灯油の見分け方

水より少しでも色がついたり、すっぱいにおいのするものは変質灯油です。



変質灯油や不純灯油を使用したときの症状

- においが強くなる。
- 黄色い炎が混じる。 **7ページ**➡
- 火力が上がらない。
- 消火しにくい。
- 着火しにくい。
- 給油ランプの点滅。
- 途中消火する。(E 02, E 03, E 13)



万一変質灯油や不純灯油を使用したときの処置方法

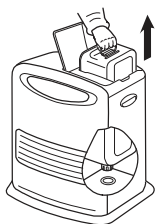
- 灯油を抜き、きれいな灯油でカートリッジタンクや油受皿内、油フィルターを洗ってからご使用ください。 **11~12ページ**➡
- 着火・消火を5回程度繰り返してください。
(少しにおいがしますので、換気を十分に)行ってください。
- それでも直らないときは修理が必要となります。 **14ページ**➡
お買い上げの販売店にご相談ください。

メモ

- 変質灯油、不純灯油が原因で修理を依頼されたときは、保証期間中でも保証の対象外となります。

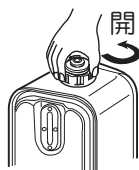
給油のしかた

1 カートリッジタンクを取り出す



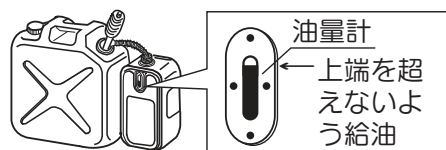
2 口金を外す

- 外した口金にゴミ、糸くず、ホコリなど付着しないように注意してください。
- 口金の外側を持って回すと手が汚れにくく、外しやすくなります。



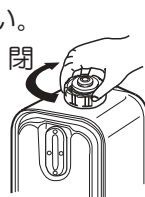
3 給油する

- 灯油をこぼさないように注意してください。
- 油量計の上端を超えないよう給油し、灯油をあふれさせないように注意してください。



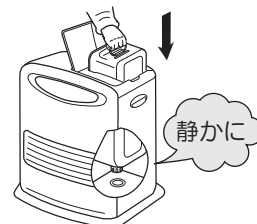
4 口金を確実に閉める

- こぼれた灯油は完全に拭き取ってください。
- 口金を下にしても油漏れがないことを確認してください。



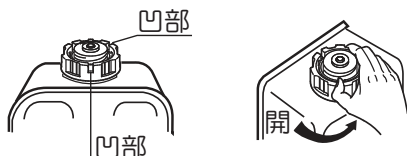
5 カートリッジタンクをセットする

- カートリッジタンクをセットした後、ファンヒーターを運んだり、ゆすったりすると、口金の外側が灯油でぬれる場合があります。



口金を外しにくいとき

- 下図のように、口金外側の凹部に指をひっかけ、矢印の方向に回すと、簡単に口金を外せます。



お守りください

- 2ページ『安全のために必ずお守りください』をよく読み、注意して給油をしてください。
- 給油時、口金をぶつけないよう、取り扱いに注意してください。
- 口金が変形すると油漏れのおそれや、灯油が出なくなり、給油ランプが点滅することがあります。 [13ページ](#)

ご使用前

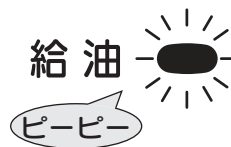
使用前の準備

給油の合図

1 灯油が残り少なくなってくると、給油ランプが点滅し、電子音が鳴り、火力が小さくなります

ピーピー

(設定温度が“Hi”のときは、最大火力で燃焼します。)

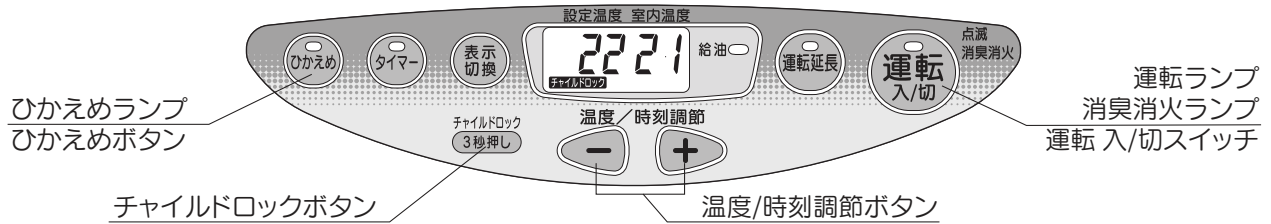


2 そのまま使用しつづけると約2時間後(設定温度が“Hi”のときは約30分後)に灯油がなくなり、“E03”を表示して自動消火します



3 給油を行い、運転入/切スイッチを押すと、運転を再開します

運転を開始するとき



運転入/切スイッチを押し、運転を開始します。

運転停止中に

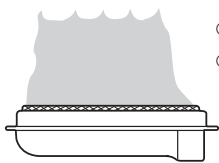


約40秒後に着火します。

- 運転ランプが点灯します。
- 設定温度と室内温度を表示します。
・ 室内温度は、1℃から表示し、0℃以下のときはL0を表示します。

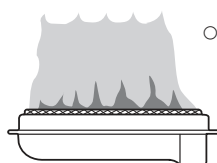
炎確認窓から炎の状態を確認する

○ 正常燃焼



- 青い炎で燃焼する
- バーナの網が赤くなくても異常ではありません

× 異常燃焼



- 青い炎の中に常に黄色い炎が現れる

処置を行ってください。13ページ

メモ

- 初めてお使いになるときは、防錆油や耐熱塗料が焼け、煙やにおいが出ることがあります。
1時間ほどおさまりますので、部屋の換気をしながらご使用ください。

運転を停止するとき

運転入/切スイッチを押し、運転を停止します。

運転中に



- 約6秒間、消臭消火ランプ (赤) が点滅します。

約6秒後に消火します。

必ず火が消えたことを確認してください。

消臭機能

- 消火時に発生するにおいの原因となる未燃ガスの発生を抑える機能です。
運転入/切スイッチを押すと、約6秒間、未燃ガスを燃焼させてから消火します。
このとき消臭消火ランプ (赤) が点滅し、消臭機能が動作していることをお知らせします。
- 運転入/切スイッチを押してから、約6秒後に「カタン」という電磁弁が閉じる音がしますが、異常ではありません。
また、異常停止や短時間での運転では消臭機能は動作しません。



お守りください


- 消火は必ず運転入/切スイッチで行ってください。
また、運転停止後3分間は本体を冷やすためファンが回っていますので、電源プラグを抜かないでください。
電源プラグを抜いて消火したり、消火後すぐに電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

設定温度を上げるとき・下げるとき

温度/時刻調節ボタンを押し、設定温度を調節します。

- 室内温度をめやすに設定温度を調節してください。
- 設定温度は 12～30℃の範囲と、Lo(常に小火力)、Hi(常に大火力)に調節できます。
- 現在時刻表示にしているときは、表示切換ボタンを押し温度表示にしてから調節してください。


設定温度を上げるときは…

運転中に  を押す

22 → 23 → 30 → Hi

1回押すごとに1℃ずつ上がります。

設定温度を下げるときは…

運転中に  を押す

22 → 21 → 12 → Lo

1回押すごとに1℃ずつ下がります。

ひかえめ運転

- ファンヒーターがお部屋の暖まり具合を自動的に判断し、身体に感じる温度を変えることなく、暖かさを保つよう燃焼量を抑え運転します。

ひかえめ運転にするときは…

運転中に  を押す

○ひかえめランプが点灯します。

ひかえめ運転を解除するときは…

ひかえめ運転中に  を押す

○ひかえめランプが消灯します。

メモ

- 狭い部屋や断熱のよい部屋でご使用のとき、秋口や春先など外気温が比較的高いときに室内温度が設定温度より上がることがあります。そのときでも燃焼を続けていますので、あついと感じたときは運転を停止してください。
- 室内温度の表示は、室内平均温度のめやすです。設置方法などにより必ずしも寒暖計の温度とは一致しないことがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、設定温度が解除されます。再度、調節し直してください。


チャイルドロックの使い方

チャイルドロックをセットするとき

小さなお子さまのいたずらや、運転誤操作を防止したいときにお使いください。

チャイルドロックボタンを押し、セットします。

運転中、運転停止中のどちらでもセットできます。

 をピッと鳴るまで約3秒間押す

設定温度 室内温度
22 21
チャイルドロック

○チャイルドロックサインが表示されます。

メモ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、チャイルドロックが解除されます。再度、セットし直してください。

運転中は…

運転を停止できる

 を押す

ピッ

- 再度、運転を開始するときは、チャイルドロックを解除してください。

運転を延長できる

 を押す

ピッピッ

運転停止中は…

- チャイルドロックの解除以外は、操作ができなくなります。

チャイルドロックを解除する

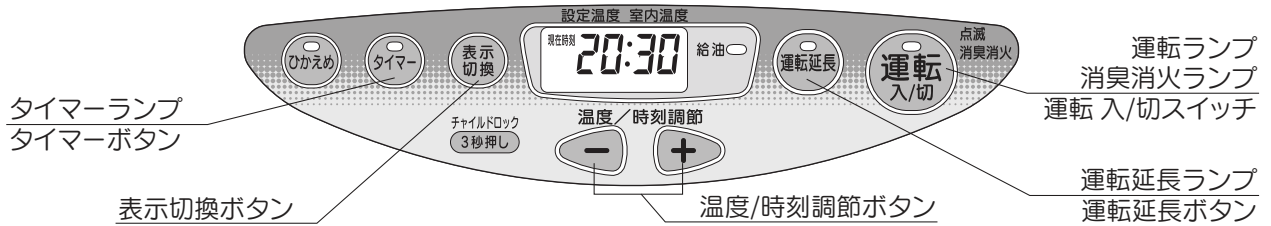
チャイルドロックボタンを押し、解除します。(運転中、運転停止中のどちらでも解除できます)

 をピッと鳴るまで約3秒間押す

設定温度 室内温度
22 21

○チャイルドロックサインが消えます。

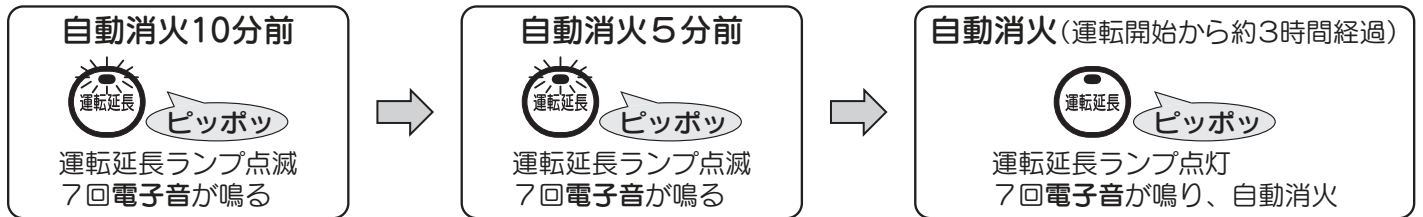
消し忘れ消火装置と運転延長



消し忘れによる万一の事故を防ぐため、運転開始後約3時間で自動消火します。

燃焼残り時間のお知らせ

約3時間で自動消火する前に、運転延長ランプと電子音でお知らせします。



自動消火せずに運転を継続したいときは…

運転中に



- 運転延長ボタンは燃焼残り時間のお知らせを行ったときに限らず、運転延長ボタンを押したときから、さらに約3時間運転を継続します。

お守りください

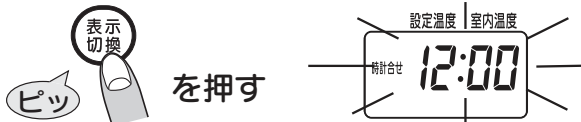
- 寝るときや外出するときは、消し忘れ消火装置には頼らず、必ず運転入/切スイッチで消火してください。予想しない事故が発生するおそれがあります。

現在時刻の合わせ方

時計として使うときやタイマー運転を使用するときは、現在時刻を合わせてください。現在時刻合わせは、運転中、運転停止中のどちらでも行えます。

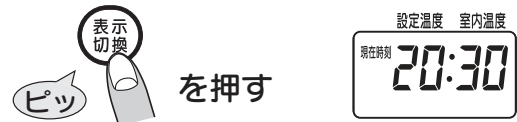
現在時刻を午後8時30分に合わせるとき

1 時計合せ表示にする ◀3ページ▶



- 時計合せ表示と時計表示(12:00)が点滅します。

3 現在時刻表示にする



- 現在時刻表示になるまで、表示切換ボタンを押してください。

2 現在時刻を合わせる



- 時計は 0:00 から 23:59 を表示します。

▶ を押すと1分進み、◀ を押すと1分戻ります。
◀ または ▶ をしばらく押しつづけると10分単位で早送りができます。

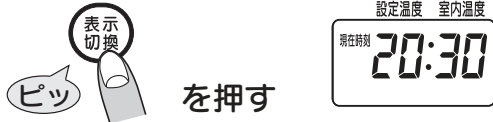
タイマー運転の使い方

タイマー運転開始時刻をセットする

タイマー運転を使用するときは、タイマー運転開始時刻を合わせてください。
現在時刻合わせ、タイマー運転開始時刻合わせは運転中、運転停止中のどちらでも行えます。

タイマー運転開始時刻を午前6時30分にするとき

1 現在時刻が合わせてあることを確認する



- 現在時刻を合わせないとタイマー運転はできません。
- 現在時刻の合わせ方は、9ページを参照してください。

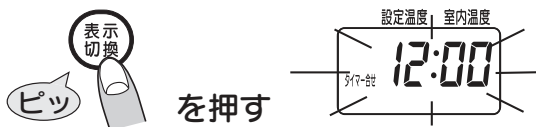
4 運転状態にする

- 運転中は、運転入/切スイッチを押す必要はありません。



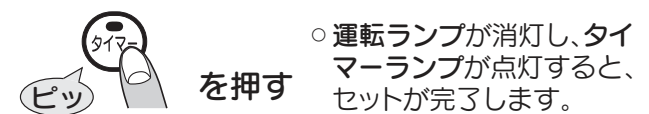
- 運転ランプが点灯します。

2 タイマー合せ表示にする 3ページ



- タイマー合せ表示と時計表示が点滅します。

5 タイマー運転待機中にする



- 運転ランプが消灯し、タイマーランプが点灯すると、セットが完了します。

- タイマー運転のセットをしてから運転入/切スイッチを押すと、タイマー運転が解除されますので、ご注意ください。

- 1度タイマー運転時刻を合わせると、次回からは4、5を行うだけで同じ時刻に運転が開始できます。

3 タイマー運転開始時刻を合わせる



- 時計は 0:00 から 23:59 を表示します。

➡ を押すと1分進み、⬅ を押すと1分戻ります。

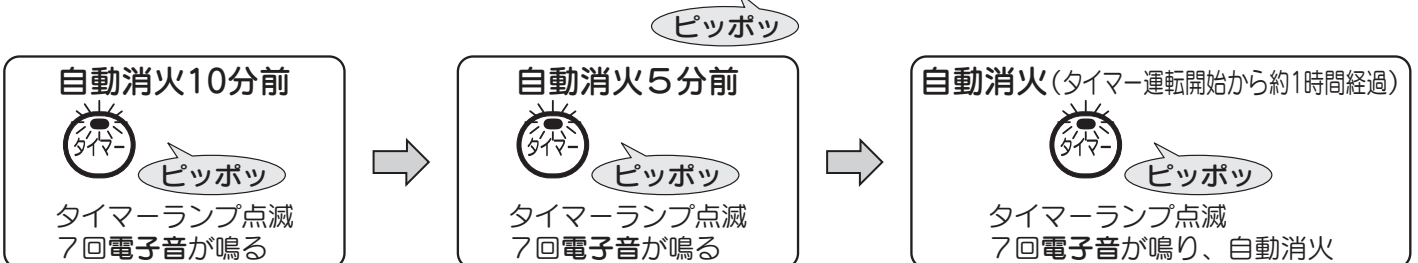
⬅ または ➡ をしばらく押しつづけると10分単位で早送りができます。

メモ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、再度、現在時刻を合わせ、タイマー運転開始時刻をセットし直してください。
- 地震があったときは、もう1度4からセットし直してください。

セットした時刻になるとタイマー運転開始

セットした時刻になると自動的にタイマー運転を開始し、安全のため、約1時間で自動消火します。
約1時間で自動消火する前にタイマーランプと電子音でお知らせします。



自動消火せずに運転を継続したいときは、タイマーボタンを押し、タイマー運転を解除してください。

タイマー運転を解除する

タイマー運転待機中



- タイマーランプが消灯します。

タイマー運転中



- タイマーランプが消灯し、運転を継続します。

日常の点検・手入れのしかた

お守りください

- 点検・手入れを行うときは、必ず運転を停止させ、本体が冷えてから電源プラグを抜き、点検・手入れを行ってください。火災ややけどのおそれがあります。

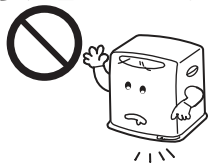
ご使用のたびに

本体の周辺に可燃物はないか



油漏れ、油のたまり、油のにじみはないか

異常があるときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

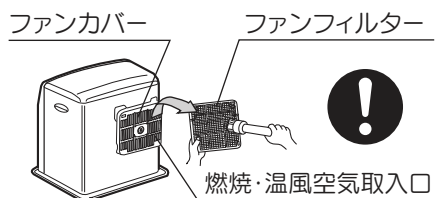


本体のごみやほこりを拭き取る
柔らかい布でから拭きするか、うすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。本体をベンジン・シンナーなどで拭かないでください。



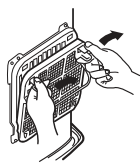
週に1回以上は

ファンフィルターのほこりを取る



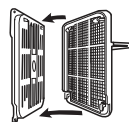
(汚れがひどいときは、洗剤等を使って水洗いし、汚れを落としてください。)

ファンフィルターの外し方



上のツマミを押し、手前に持ち上げる

ファンフィルターの取り付け方



下のツメをはめてから上部を押す

お守りください

- ファンフィルターをファンカバーに取り付けたまま、掃除機などで強くこすると、ファンフィルターが破損することがあります。必ずファンカバーからファンフィルターを取り外し、強い力をかけないようにお手入れしてください。

1ヶ月に1回以上は

対震自動消火装置の点検

燃焼中にゆすると消火するか確認してください。消火しない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

油受皿内の点検をする

カートリッジタンクに直接水を混入しなくても、設置場所の温度変化などで結露によりカートリッジタンク内に水がたまり、油フィルター、油受皿内に流入する場合があります。水が混入していた場合は、12ページの**2**に従い、水を取りのぞいてください。<5ページ>

油受皿内に水が混入すると

- 給油ランプの点滅が止まらない
- 着火ミスしたり、異常停止する (E02、E03)

油フィルターの点検・掃除をする

以下の手順に従い、点検・掃除を行ってください。

油フィルターに水やごみがたまっていると

- 給油ランプの点滅が止まらない
- 着火ミスしたり、異常停止する (E02、E03)

1 カートリッジタンクを抜き、油フィルターを確認する

油フィルターに灯油を入れ、持ち上げる。



灯油が水滴のように落ちる。または、全く落ちない。

油フィルターが目づまりしています。

2 に従い、掃除してください。

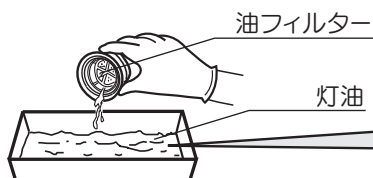


灯油が糸を引くように落ちる。(約10秒)

油フィルターは目づまりしていません。

正常です。

2 油フィルターはきれいな灯油ですすぎ洗いし、乾燥させる



油フィルターはきれいな灯油ですすぎ洗いし、ごみなどを取りのぞき、布などで灯油を拭き取ったあと、日陰に置いてよく乾燥させてください。油フィルターに水分が残っていると、灯油が落ちず、給油ランプが点滅します。

洗浄後の灯油の処分は、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。洗浄後の灯油を使用すると故障の原因となります。

保管（長期間使用しない場合）、廃棄のしかた

次の手順に従ってファンヒーターを保管してください。

1 電源コードを束ねる

2 カートリッジタンク内と油受皿内の灯油をすべて抜く

油フィルターを取りのぞき、市販の給油ポンプなどで、油受皿内の灯油をすべて抜いてください。

○ 抜き取りが悪い



給油ポンプの先をカットし、抜き取りやすいようにしてください。

○ 灯油が抜けきらない



布などで油受皿内をよく拭いてください。



プラスチック製の容器を使用した場合、長時間そのまま、放置しないでください。

3 ファンフィルターと油フィルターの掃除をする ◀11ページ

4 本体の汚れを拭き取る ◀11ページ

5 ファンヒーターを箱に入れる 湿気の少ない場所に保管してください。

お守りください

- ファンヒーターを傾けたり、横倒しの状態で保管しないでください。油漏れなどにより、火災のおそれがあります。
- カートリッジタンク内と油受皿内の灯油は完全に抜いてください。灯油が残っていると変質し、故障の原因になります。
- 灯油は翌シーズンに持ち越さず、使いきるようにしてください。

メモ

- 別売のスポイトを用意しています。スポイトをご使用されますと、市販の給油ポンプで抜けきらなかった灯油が抜き取りやすくなります。 ◀14ページ



(本体価格165円)

廃棄するとき

- ファンヒーターを廃棄処分するときは、必ずカートリッジタンク・油受皿内の灯油を市販の給油ポンプなどで抜いてください。灯油が入ったまま廃棄すると、リサイクルの際、思わぬ事故になるおそれがあります。
- 灯油の処分は、灯油をお買い求めになった販売店にご相談ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

修理を依頼する前に

次の症状は故障ではありません。修理を依頼される前に1度ご確認ください。

症 状	原 因
すぐ着火しない	○ 予熱時間が約40秒必要です。 ○ 給油直後は灯油が送油経路に回るまで時間がかかります。2、3回着火動作を繰り返してください。
「ジー」、「カタン」と音がする	着火するための動作音です。異常ではありません。
初めて使用するときや灯油がなくなり、再び着火するとき白煙が出る	灯油の気化ガスがバーナに充分回らないと、このような症状が出ることがありますが、異常ではありません。
初めて使用するとき煙やにおいが出る	防錆油や耐熱塗料が焼けるためです。1時間ほどでおさまりますので、部屋の換気をしながらご使用ください。
炎の色がピンク、またはオレンジ色になる	超音波式の加湿器を使用すると起こります。水に含まれるカルシウム分による反応です。
炎の色がときどきチラチラと赤くなる	空気中のほこりが燃えるためです。
バーナの網が赤くなる	青い炎の中に常に黄色い炎が現れなければ、異常ではありません。
室温を高め設定しても室温が上がらない	部屋が広すぎる場合に起こります。
室温を低めに設定しても室温が下がらない	狭い部屋や断熱のよい部屋でご使用のとき、秋口や春先など外気温が比較的高いときに室内温度が設定温度より上がることがあります。そのときでも燃焼を続けていますので、あついと感じたときは運転を停止してください。
室内温度表示が部屋の寒暖計と一致しない	室内温度の表示は、室内平均温度のめやすです。設置方法などにより必ずしも寒暖計の温度とは一致しないことがあります。
運転中または消火直後に「ポコ」、「パキッ」などの音がする	金属が熱により膨張・収縮するためです。異常ではありません。
運転停止後、約6秒後に「カタン」と音がする	消火時の動作音です。異常ではありません。

故障・異常の見分け方と処置方法

異常の原因と処置のしかた

何らかの異常で表のようなエラー表示や症状が現われたときは、適切な処置を行ってください。

表示部(エラー表示)	原因(安全装置)	処置方法
----	一時停電した、または電源プラグが抜けかかっているため、自動消火した。 (停電安全装置が作動)	電源プラグを確実にコンセントに差し込み、運転入/切スイッチを押し直す。
E01	地震(約震度5以上)や強い振動、衝撃を受けたため自動消火した。 (対震自動消火装置が作動)	周囲の可燃物、機器の損傷、油のあふれなど異常がないことを確認した後、運転入/切スイッチを押し直す。
E02 E03	着火ミスしたり、油フィルターや油受皿内に水やごみがたまったため、自動消火した。 (点火安全装置が作動)(燃焼制御装置が作動)	油受皿内の水やごみを取りのぞき、油フィルターは水分をよく乾燥させた後、運転入/切スイッチを押し直す。 ◀11ページ▶
E07	室温が異常に高温(40℃以上)になったため、自動消火した。 (室温異常高温防止装置が作動)	設置方法を確認、運転入/切スイッチを押し直す。
E09 2115 2116	燃焼・温風空気取入口やファンフィルター、温風吹出口が物でふさがれたり、ほこりがたまったため、自動消火した。 (過熱防止装置が作動)	<ul style="list-style-type: none"> 燃焼・温風空気取入口やファンフィルター、温風吹出口の障害物を取りのぞき、掃除した後、運転入/切スイッチを押し直す。 処置を行っても繰り返すときは使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 ▶14ページ▶
E13 換気	密閉した部屋で使用した場合、不完全燃焼(部屋の空気の異常状態)を防止するため、自動消火した。 (不完全燃焼防止装置が作動)	部屋の空気を入れ替えてから運転入/切スイッチを押し直す。 (使用中は必ず1時間に1~2回換気する)
運転延長ランプ 点灯 ▶9ページ▶	燃焼を開始してから約3時間が経過したため、自動消火した。 (消し忘れ消火装置が作動)	運転入/切スイッチを押し直す。
運転ランプ点滅 運転延長ランプ点滅 Err表示	運転入/切スイッチが押しつづけたため、自動消火した。	表示・操作部周辺の障害物を取りのぞき、コンセントを入れ直してから運転入/切スイッチを押し直す。
F00~F07	修理・点検が必要な故障です。	表示内容を控えた後、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。 ▶14ページ▶

症状	原因	処置方法
運転を開始しない	チャイルドロックがセットされている。	チャイルドロックを解除する。 ▶8ページ▶
給油ランプの点滅が止まらない	灯油がなくなった。	給油する。 ▶6ページ▶
	カートリッジタンクが変形している。	<ul style="list-style-type: none"> 油フィルターに灯油がたまっているときは、油フィルターの点検・掃除をする。 ▶11ページ▶ 油フィルターに灯油がたまっていないときは、カートリッジタンクを新しいものと交換する。 ▶14ページ▶
	油フィルターや油受皿内に水やごみがたまっている。	油フィルターの点検・掃除をする。 ▶11ページ▶
火力が上がらない	給油ランプが点滅している。	給油する。 ▶6ページ▶
	変質灯油・不純灯油を使用した。 ▶5ページ▶	<ul style="list-style-type: none"> 油受皿やタンク内の灯油を抜き、きれいな灯油で洗う。 ▶11ページ▶ 着火・消火を5回程度繰り返す。(少しにおいがしますので、換気を十分に行ってください。)
異常燃焼を起こす ▶7ページ▶	変質灯油・不純灯油を使用した。 ▶5ページ▶	<ul style="list-style-type: none"> 油受皿やタンク内の灯油を抜き、きれいな灯油で洗う。 ▶11ページ▶ 着火・消火を5回程度繰り返す。(少しにおいがしますので、換気を十分に行ってください。)
	部屋の換気が不十分。	換気を十分に行う。 ▶1ページ▶
	ファンフィルターにほこりがたまっている。	ファンフィルターの掃除をする。 ▶11ページ▶
においが強い	灯油がなくなった。	給油する。 ▶6ページ▶
	変質灯油・不純灯油を使用した。 ▶5ページ▶	油受皿やタンク内の灯油を抜き、きれいな灯油で洗う。 ▶11ページ▶
	灯油がこぼれたり、漏れている。	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 ▶14ページ▶
油が漏れている	カートリッジタンクを入れたまま移動した。	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 ▶14ページ▶
	不純灯油を使用した。 ▶5ページ▶	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。 ▶14ページ▶

処置を行っても直らないとき、上記以外のエラー表示がでたとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。 ▶14ページ▶
故障したまま使用しつづけると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

保証とアフターサービス

保証について

保証書(別添付)

販売店で必要事項を記入してお渡ししますので、記入内容をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間

保証期間はご購入日から本体3年間です。
なお、保証期間中でも消耗部品の取り替えなど有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。◀5ページ▶

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 本ファンヒーターの補修用性能部品は、製造打切り後6年保有しています。

不明な点に関するご相談

不明な点やお困りのときは、アフターサービスご相談窓口にご相談ください。◀裏表紙▶

修理を依頼するときは

- 「故障・異常の見分け方と処置方法」に従ってお調べください。◀12~13ページ▶
- 処置を行っても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。その際は、次の事項をご連絡ください。

品名：ダイニチブルーヒーター
型式の呼び：裏表紙「仕様」に記載
お買い上げ日：保証書に記載
症状：エラー表示など、できるだけ詳しく

保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料修理させていただきます。

修理料金

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。






お守りください

- 修理などでファンヒーターを運搬するときは、必ずカートリッジタンク、油受皿内の灯油を抜いてください。運搬の途中で灯油がこぼれて周囲を汚すおそれがあります。◀12ページ▶

部品交換について

部品交換が必要な際は、お買い上げの販売店、または(財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)、または技術講習会修了者(点検整備士)のいる販売店などにご依頼ください。

次の補修用性能部品を破損したり紛失したとき、別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は、型式の呼び・部品名をはっきりとお伝えください。

別売部品	補修用性能部品			
				
スポイト 173円 (本体価格165円)	カートリッジタンク ※(タンク)口金付 4,200円 (本体価格4,000円)	(タンク)口金 840円 (本体価格800円)	油フィルター 525円 (本体価格500円)	ファンフィルター 1,050円 (本体価格1,000円)

この価格は本ファンヒーター用です。また、価格は予告なく変更することがあります。その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

定期点検のおすすめ

2シーズンに1回の定期点検をおすすめします。

長期間ご使用になりますと機器の点検が必要です。点検を受けないと、予想しない事故が発生するおそれがあります。未然に事故を防止するため、シーズン初めやシーズン終了時にお買い上げの販売店、または修理資格者[(財)日本石油燃焼機器保守協会(TEL03-3499-2928)]で行う技術管理講習会修了者(石油機器技術管理士)のいる店などに点検依頼されることをおすすめします。(有料)

仕 様

型 式 の 呼 び	FW-3290S		FW-4390S	
種 類	気化式・強制通気形・強制対流形			
点 火 方 式	連続放電点火			
使 用 燃 料	灯油(JIS 1号灯油)			
燃 料 消 費 量	最 大	0.311 L/h	0.418 L/h	
	最 小	0.072 L/h	0.082 L/h	
暖 房 出 力	最 大	3.20 kW	4.30 kW	
	最 小	0.74 kW	0.84 kW	
騒 音 (正 面)	大 火 力	35 dB	38 dB	
	小 火 力	24 dB	25 dB	
油 タ ン ク 容 量	5.0 L			
燃 焼 継 続 時 間	大 火 力	16.1 時間	12.0 時間	
	小 火 力	69.5 時間	61.3 時間	
標 準 適 室	木 造	15.0 m ² (9 畳)	18.0 m ² (11 畳)	
	コ ン ク リ ー ト	20.0 m ² (12 畳)	25.0 m ² (15 畳)	
外 形 寸 法 高 さ × 幅 × 奥 行	置 台 込	429 mm × 371 mm × 294 mm	435 mm × 436 mm × 313 mm	
	本 体	429 mm × 330 mm × 255 mm	435 mm × 395 mm × 265 mm	
質 量	約 7.8 kg		約 8.7 kg	
電 源 電 圧 及 び 周 波 数	100V 50/60 Hz			
定 格 消 費 電 力	最 大 消 費 電 力	390/390 W(点火初期に短時間発生)		
	燃 焼 時 消 費 電 力	98/98 W(大火力時)	143/143 W(大火力時)	
		52/52 W(小火力時)	62/ 62 W(小火力時)	
安 全 装 置	停電安全装置、対震自動消火装置、燃焼制御装置、点火安全装置 不完全燃焼防止装置、過熱防止装置、消し忘れ消火装置			
そ の 他 の 装 置	室温異常高温防止装置			

愛情点検

長年ご使用のファンヒーターの点検を！



こんな
症状は
ありま
せんか

- ・油漏れする
- ・強においがする
- ・運転中に異常な音がする
- ・その他の異常や故障がある



ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源プラグ
をコンセントから抜き、お買い上げ
の販売店に点検・修理をご相談くだ
さい。



〒950-1295 新潟県白根市大字北田中780-6

ホームページ <http://www.dainichi-net.co.jp/>

東京営業所 〒101-0021 千代田区外神田2-13-7 ダイニチ神田ビル ☎03(3258)3841(代)

大阪営業所 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-6-6 ☎06(6330)1431(代)

仙台営業所 〒984-8651 仙台市若林区卸町3-1-15 ☎022(235)8621(代)

新潟営業所 〒950-1295 新潟県白根市大字北田中780-6 ☎025(362)1140(代)

高崎営業所 〒370-0043 群馬県高崎市高関町345 ☎027(328)0501(代)

宇都宮営業所 〒320-0838 宇都宮市吉野2-1-12 ☎028(636)9411(代)

名古屋営業所 〒461-0028 名古屋市東区東大曽根町本通7-789-1 第一生命ビル ☎052(721)6677(代)

広島営業所 〒731-0137 広島市安佐南区山本1-4-25 ☎082(875)8851(代)

福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-4-11 シティコート中陽 ☎092(474)0731(代)

ご不明な点に関するご相談

- 使用方法がよくわからない
- お手入れ方法がよくわからない
- 異常時の対処方法がわからない
- ご転居等で近くに修理してくれる
お店がわからない

アフターサービスご相談窓口(通話料無料)

TEL 0120-468-110

FAX 0120-468-220

受付時間 (11月～1月) 9:00～19:00 (土は～17:00まで、日・祝日・年末年始は休み)
(2月～10月) 9:00～12:00、13:00～17:00 (土・日・祝日は休み)